



SAMJ-200 アンテナチェッカー

1/3

【概要】

SAMJ-200アンテナチェッカーは、中継放送所で使用するアンテナ点検装置です。放送中におけるFM及びTV用送信アンテナのVSWRとDCR（直流抵抗）が測定できます。本装置は、アンテナチェッカー本体とアンテナチェッカー用方向性結合器より構成され、方向性結合器は空中線に常設し、本体は中継放送所に携帯して使用します。



【特徴】

- FM全バンドと地上波デジタル放送13ch～62chのVSWRとDCRが1台で測定できます。
- 放送機の動作中にリアルタイムに測定でき、放送への影響はありません。
- VSWR校正機能、DCR構成機能を備えています。
- VSWR測定系にはFMチューナとTVチューナを内蔵しているのので、合成波でも周波数毎のバンドパスフィルタを用意する必要がありません。
- VSWRとDCRのアナログ出力を設けてあり、レコーダー等による連続記録が可能です。
- AC100Vと単三乾電池の2電源方式です。
- 小型であるため、持ち運びに便利です。

【主な構成】

● アンテナチェッカー本体

- | | |
|---------------------|----|
| 1.アンテナチェッカー本体 | 1台 |
| 2.接続ケーブル(BNCケーブル) | |
| ・進行波入力接続用 | 1本 |
| ・反射波入力接続用 | 1本 |
| ・DCR接続用 | 1本 |
| 3.ACアダプター | 1個 |

● アンテナチェッカー用方向性結合器

- | | |
|------------------------------------|----|
| 1.アンテナチェッカー用方向性結合器 | 1台 |
| 2.接続ケーブル(10D2W 50cm 両端N-P付き) | 1本 |
| 3.方結取付金具 | 1個 |
| 4.進行波結合度特性標準カーブ | 1部 |


日本高周波株式会社



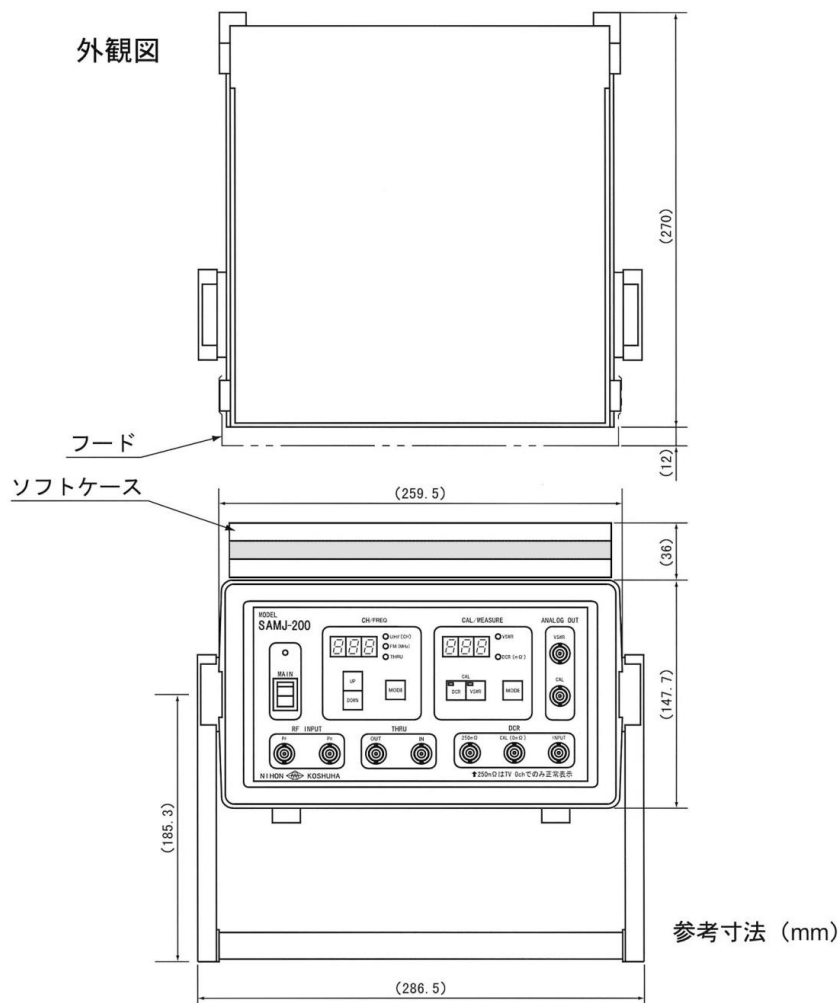
SAMJ-200 アンテナチェッカー

2/3

【主な性能】

●アンテナチェッカー本体

使 用 電 源	乾電池(単三)とAC100V(約25VA)の2電源方式
測 定 範 囲	VSWR : 1.05～3.0 DCR : 12.5～500mΩ 測定精度 : VSWR, DCRともフルスケールの5%以内
ア ナ ロ グ 出 力	VSWR用及びDCR用 各1 出力電圧 : VSWR=1.0～3.0でDC 0～+5V : DCR=0～500mΩでDC 0～+5V
コ ネ ク タ	RF INPUT, DCR INPUT, ANALOG OUTともにBNC-R
周 囲 温 度	－10～+50℃
重 量	約5kg(付属品を含む)



※ 改善の為、予告なく仕様を変更する事があります。



SAMJ-200 アンテナチェッカー

3/3

【主な性能】

●アンテナチェッカー用方向性結合器

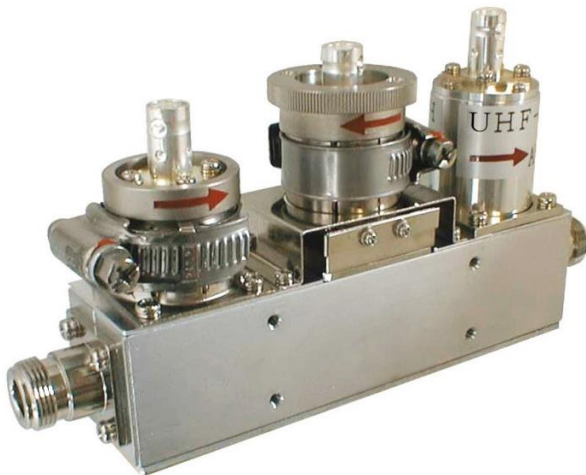
形 式	DCRDK-SJJ-733L	DCRDK-SJJ-733U
周 波 数 範 囲	FM帯	UHF帯
主 線 路 接 栓	N-J ※1	
副 線 路 接 栓	BNC-J	
進 行 波 電 力	1W ~ 10W ※2	0.1W ~ 1W ※3
主 線 路 インピーダンス	公称50Ω	
主 線 路 V S W R	1.07以下	
結 合 度	進行波 : 約40dB ※4	反射波 : 約34dB ※4
方 向 性	進行波 : 30dB以上	反射波 : 30dB以上
挿 入 損 失	0.2dB以下 (主線路)	
高 周 波 漏 洩	DCR出力端にて -40dB以下	
周 囲 温 度	-10 ~ +50℃	
重 量	約600g (接続ケーブル、方結取付金具を除く)	

※1 主線路接栓には、この他に、「WX-20DNF」もございます。

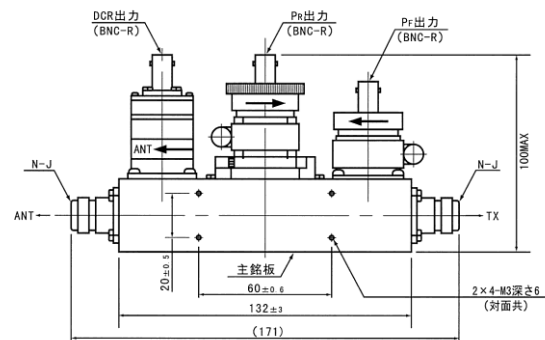
※2 FM放送の進行波電力は0.1W~100Wまで対応可能です。

※3 地上波デジタル放送の進行波電力は0.01W~10Wまで対応可能です。

※4 FM : 1W~10W / 地上波デジタル : 0.1W~1Wの場合の結合度です。ご用命により調整いたします。



外観図



参考寸法 (mm)



日本高周波株式会社